



新年あけましておめでとうございます。
昨年中は格別のお引き立てを賜り心よりお礼申し上げます。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶



いまいずみ もりあき
新理事長 今泉 守顯

新年あけましておめでとうございます。
皆様には、清々しい新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。
このたび、公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構の理事長に就任いたしました今泉 守顯でございます。

当法人の公益目的の達成に向け、役職員一同、誠心誠意努めてまいり所存です。
本年も皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、企業活動を取り巻く環境は、少子高齢化、物価高騰、人材不足など課題が山積する中、デジタル化の進展や生産性向上、さらには賃金引上げへの対応など、依然として不透明さを増しております。
しかしながら、当機構圏域は、東北有数の工業集積都市として多様な産業が集積し、交通の利便性が高いことに加え、医療機器関連産業や再生可能エネルギー産業の広がりなど、未来への確かな可能性を有しております。

そして、本地域産業の発展においては、『デジタル化の推進(DX)』が重要なテーマとなっております。
当機構におきましても、企業のデジタル技術活用を支援し、生産性向上や新たな付加価値の創出につながる取り組みを引き続き進めてまいります。

今年の干支は「丙午(ひのえうま)」でございます。古来より「勢いが盛んにして、物事が一気に進む年」とも伝えられております。まさに各企業にとりまして、果敢なる挑戦と新事業展開へと踏み出す好機となることを、心よりご祈念申し上げます。

この節目の年に理事長としての重責を担うにあたり、諸先輩方が築かれた貴重な基盤を最大限に活かしながら、ものづくり産業の一層の高度化と地域経済の活性化に全力を尽くしてまいります。

会員企業の皆様をはじめ、関係機関の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、更なる飛躍の一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議 『特別講演会』及び『交流会』 開催案内

AIと共に生きる未来を考える特別講演会 – ビジネスはここまで変わる！ –

最近よく耳にする「AI」。日々進化するこの技術は、私たちの仕事や暮らしのあり方を大きく変えつつあります。そんな時代だからこそ、AIとどう付き合っていくかを考えるヒントを得られる講演会を開催します。

講師は、国立大学法人 電気通信大学 副学長の坂本 真樹 氏。AI研究の第一線で活躍される坂本氏が、最新の事例や社会の動きを交えながら、AI時代をどう生きるかをわかりやすく解説してくれそうです。専門的だけど堅苦しくない、と評判の講演です。

「AIって何だろう?」と思っている方も、「DXを進めたい!」という企業の方も、どなたでも楽しめる内容になっています。

■開催概要

日 時：令和8年2月18日(水) 15:30~17:00

会 場：郡山ビューホテルアネックス 3階『麓山の間』

講 師：国立大学法人 電気通信大学 副学長 坂本 真樹 氏

定 員：70名(定員になり次第締切)

参加費：無料

申込み：QRコードまたは郡山地域テクノポリス推進機構HPからお申し込みください。

■交流会

講演会後は、参加者同士でゆるく交流できる交流会も開催。

AIやDXに興味のある人たちと話すチャンスです。

時 間：17:00~

会 場：郡山ビューホテルアネックス 3階『雲水峰の間(西)』

会 費：3,000 円(共催団体会員は1事業所2名まで無料)

■お問い合わせ

郡山地域テクノポリス推進機構 アライアンス形成会議事務局

TEL：024-947-4400 FAX：024-947-4475



申込みは
こちらから

デジタル変革 (DX) 特別講演会

AIと共に生きる未来 – ビジネスはここまで変わる！ –

最近よく耳にする「AI」。日々進化するこの技術は、私たちの仕事や暮らしのあり方を大きく変えつつあります。そんな時代だからこそ、AIとどう付き合っていくかを考えるヒントを得られる講演会を開催します。

講師は、国立大学法人 電気通信大学 副学長の坂本 真樹 氏。AI研究の第一線で活躍される坂本氏が、最新の事例や社会の動きを交えながら、AI時代をどう生きるかをわかりやすく解説してくれそうです。専門的だけど堅苦しくない、と評判の講演です。

「AIって何だろう?」と思っている方も、「DXを進めたい!」という企業の方も、どなたでも楽しめる内容になっています。

■開催概要

日 時：令和8年2月18日(水) 15:30~17:00

会 場：郡山ビューホテルアネックス 3階『麓山の間』

講 師：国立大学法人 電気通信大学 副学長 坂本 真樹 氏

定 員：70名(定員になり次第締切)

参加費：無料

申込み：QRコードまたは郡山地域テクノポリス推進機構HPからお申し込みください。

■交流会

講演会後は、参加者同士でゆるく交流できる交流会も開催。

AIやDXに興味のある人たちと話すチャンスです。

時 間：17:00~

会 場：郡山ビューホテルアネックス 3階『雲水峰の間(西)』

会 費：3,000 円(共催団体会員は1事業所2名まで無料)

■お問い合わせ

郡山地域テクノポリス推進機構 アライアンス形成会議事務局

TEL：024-947-4400 FAX：024-947-4475

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

第13回「健康医療福祉産業創生フォーラム」開催案内

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議では、第13回「健康医療福祉産業創生フォーラム」を開催します。

今回のフォーラムでは、地域の人々の暮らしに賑わいと憩いをもたらす新複合施設として誕生した「おおまちてらす」を会場に、様々な分野から参加者を募り、当施設を運営する公益財団法人星総合病院様による講演と施設見学を通して、参加される皆さまへ新たな気づき・共創を生み出し、医工連携を推進する機会をご提供いたします。

医療・福祉分野へ参入している企業、参入を検討している企業の皆さまはもちろん、その他の業種の皆さま、官公庁・公的機関の皆さまにもご参加いただき、医療・福祉と地域の未来を一緒に考えてみましょう！

日 時：令和8年1月20日(火) 13:30～15:30 (13:00 開場・受付開始)

会 場：おおまちてらす (郡山市大町二丁目1番16号)



申込みは
こちらから

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です



令和7年度 企業連携促進セミナー 開催報告

企業連携促進セミナーは、第1回を11月17日(月)ビッグバレットふくしまプレゼンテーションルームにて、第2回を12月9日(火)南相馬市民情報交流センターマルチメディアホールで開催いたしました。

第1回は、川崎市産業振興財団の知的財産コーディネータの高橋光一様より「マッチングによる企業連携及び支援機関の活用」と題した「基調講演」により、高橋様がこれまで経験されてきた貴重な企業マッチングの事例や、マッチングを活かす方法等についての講演の後、県内の企業マッチングにより新たな製品の開発から市場化まで至った事例、また工場内の自動搬送装置の導入において、提案型の自動搬送装置、及びその周辺施設まで含めた自動化設備の設置に至った事例の2件の事例発表もあり、今後の県内企業の地域を超えた企業間連携に弾みがつくものと思われます。

第2回は、南相馬市民情報交流センターで、川崎市産業振興財団の高橋光一様の基調講演に続いて、多くの企業の連携によりバイオマスプラスチックの成形により新たな製品を開発し商品化した事例と、タングステンの機械加工時の材料の見極めによる加工精度が向上した事例について講演があり、受講者の多くが広域的な企業間連携に大きな興味を持ち、今後の企業間連携へ踏み出す後押しとなったものと思われます。



高橋知的財産コーディネータの基調講演

須賀川方部アドホック研究会海外視察研修 報告

11月21日(金)から25日(火)にかけて、須賀川方部アドホック研究会ではカンボジアへの海外視察研修として、JETROプノンペン、現地工場のOji Packaging(Cambodia)、ハーブティーを製造・販売するDemeter Cambodia Herbal Teaを視察しました。

カンボジアは対外投資を積極的に受け入れ、急速な経済成長を遂げており、2029年には国連が位置付ける後発開発途上国からの卒業が見込まれます。首都プノンペンには9月に新空港が開港され、中心部には高層マンションが次々と建設されています。

Oji Packaging(Cambodia)では国内で使用される段ボールの大半を製造していますが、従業員はわずかであり、大型設備による自動化が際立っていました。Demeter Cambodia Herbal Teaは創業者である西口三千恵氏が、女性の雇用機会の創出と学校運営を補助する地域貢献活動にハーブティーの製造・販売を通じて取り組んでいました。

さらなる経済成長が見込まれるうえ、紙幣に日本国旗が印刷される等、非常に親日的な国民性も加味され、参加者はカンボジアが魅力的な国だとそれぞれに感じました。



郡山市あさかの学園大学サイエンスツアー 報告

郡山市あさかの学園大学では、毎年隣地授業の一環として日本大学工学部にてサイエンスツアーを開催しており、今年度は専門課程の1年生約130名を対象に11月21日(金)および12月5日(金)に開催しました。

当機構からは内田インキュベーションマネージャーが、テクノポリス推進機構の事業と『ものづくりインキュベーションセンター』の紹介をし、当機構や施設等の意義や役割を理解して頂きました。



発行元

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構

TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

